

発行責任者 上意東地域づくり協議会会長 森廣光彦

東出雲おちらと村 0852-52-7888 (FAX兼) Mail: ochirato@theia.ocn.ne.jp ラインID ochirato



# 青空にはえる西条柿の古木



中心部がなくなっていますが、いまだに現役で活躍中。数百年の歳月が感じ取れます。貫禄十分。畑の柿畑にて。

## 西条柿の古木を見る そのルーツは戦国時代の毛利軍か？

西条柿の歴史を語るに毛利と尼子の戦いを考えなければなりません。毛利が月山富田城とかかわったのが、1540年代より尼子滅亡から江戸時代が始まるまで、約50年間農民武士など京羅木山周辺に滞在しました。古木が点在する上意

軍は、石見地方より、宍道湖、中海の北側を通り月山に迫っています。秋鹿、本庄、そして上意東と大木が確認できるところにこうした仮説の信ぴょう性があります。

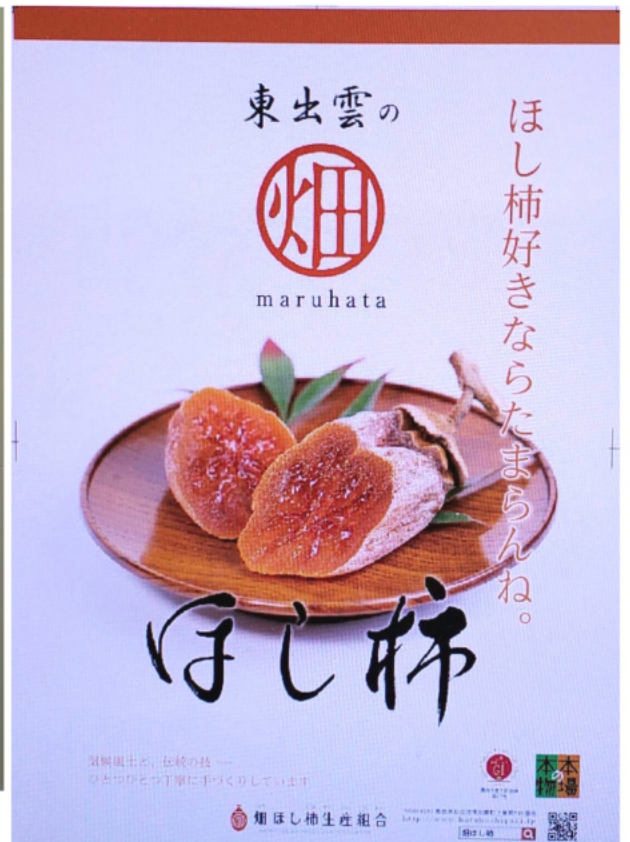
上意東地区には幹回り2メートルを超える古木が数本現存しているようです。かつては、3メートル(推定樹齢400年)の古木が存在していたようですが、様々な理由で伐採されたり枯死したようです。その一つが、ゴルフブームで用具に最適な材であったため、古木が失われました。

## 農道にアーチをかける



昔の高い老木を管理しやすいように整姿してあります。先端は地面につきそうな姿は、その枝が大事なのでしょうか？素晴らし樹形に感激。畑の柿畑にて

## 販売促進のためのポスターです



## 秋の風物詩

### 乗光寺イチヨウの見事な黄葉

ひと昔前より一週間は色づくのが遅くなっているようです。



「鎮国道場」扁額を彩るイチヨウの大木

## 出雲金刀比羅宮 お手洗い完成のお礼

念願の施設が駐車場下段に完成しました。ユニットトイレで、景観を害しないか心配しましたが、氏子さんより屋根をご寄付いただき感謝です。周囲にベニカナメの植栽を予定しています。参詣者の皆様に12月10日より開放します。

金刀比羅宮総代会



出雲金刀比羅宮に水洗のお手洗いが完成 12月10日より一般に解放予定

### 中組地区河川愛護団 川の整備に汗を流す

11月7日中組では、意東川の山口谷橋付近の河川整備が10名の参加で、行われました。

圃場整備以来、木や竹の伐採が行われず、農地にも影響を及ぼすことから中組地区では年一回、順次整備を続けておられます。

水面に光が届くことにより、多くの生き物にとつて良い環境が整います。特に蛍のえさとなるニナガイの繁殖には良い効果があるようです。県道から見るととても良い景観となりました。田んぼを守ることが地域の自然を守ることに繋がります。お疲れさまでした。



河川整備をする愛護団の皆さん

### 出雲郷小学校 畑地区を見学

11月5日(金)、出雲郷小学校3年生の児童が畑地区を訪れました。生産者の皆さんの話を聞いた後、渋柿と甘柿の食べ比べや柿小屋の見学をするなどして、ほし柿作りについて学びました。

た。畑ほし柿生産組合の皆さんが熱心に活動されています。上意東地区の特産品について学ぶこの機会には、地区にとつても児童にとつても有意義なことでした。今後もぜひ続けていって欲しいと思います。さわやかな秋の日にも、賑やかな一日となりました。



生産者の話を聞く児童

### 柿の皮はぎに挑戦

11月3日(水)、おちらと村で「親子で柿の皮はぎ体験」が行われ、7組19名の親子が参加しました。まず、畑地区へ行き、説明を聞きながら柿小屋を見学しました。その後、親子で柿の皮はぎに挑戦し、ひもに吊るしていききました。「食べるのがとても楽しみ」と、吊



皮はぎが終わった柿

るした柿の前で写真を撮っていました。

### 早咲きの椿が咲き始めました

おちらと村に、椿愛好家さんの鉢植えが展示されています。原種のヤブ椿に近いものや、華やかなものなど様々です。来春筍の頃まで楽しめます。順次展示して頂けるようです。ぜひご覧ください。

今年の2月に行われた「ツバキの勉強会」での資料に載っていた愛好家さんのエッセイを紹介します。



綾妙蓮寺

「椿へのおもい」  
意東川の川べりの石垣の間からやぶ椿が花を誇り始めています。なんでもこんなに難しいところを生えてくるのか？何十年とかかかって根を伸ばし、石組みを浮かせ、枝葉を伸ばし、花を咲かせている様子は驚きです。蜜を吸っている場合ではない、枝を手折ることも許されたい近寄りたいたいものを感じます。



### NPO法人かみいとう 保健福祉部からの お知らせ

11月に掲載しました「サロン会」につきましては、1月から3月の間に行いたいと思います。宜しくお願致します。

11月に掲載しました「サロン会」につきましては、1月から3月の間に行いたいと思います。宜しくお願致します。

### 上意東の行事予定

12月 9日(木)・12日(日) ミニ門松づくり体験

12月 1日(土) 元旦初日会

京羅木山山頂 元旦祭  
出雲金刀比羅宮

8日(土) 子とんど 10時

### 10月の出来事

- 各地区荒神祭 ● 6日 掛屋小稲刈り ● 16日 第7回上意東・八雲・玉湯・宍道・忌部地域間連携円卓会議 ● 31日 衆議院議員選挙

### 【参加者募集】

12月9日(木)・12日(日) ミニ門松づくり体験 10時~11時半 参加費1500円 ※詳細はおちらと村へご連絡ください



### お礼

本谷中組 森口和宣様 高庭 石田博樹様 より、お父様のご逝去に伴う香典返しとして「地域づくりの為に活用ください」とご寄付を頂きました。ありがとうございました。(NPO法人かみいとう)

### 連載企画 第44回

### 上意東に生きる動物たちも私たちの仲間だ 羽織袴をまとった オレンジ色の小鳥 ジョウビタキ

ジョウビタキは、オレンジ色の姿をしたかわいらしい小鳥です。日本には、秋(10月)11月頃、大陸から日本に渡ってきて、秋~冬限定で見られます。オスは銀色の頭と橙色の下面が美しく、冬枯れの人里で目立ち、雪が降ると鮮やかです。メスは、やや地味ですが、腰の橙色の色彩が目立ちます。オス・メスの外見には共通した特徴があります。それは羽にある白い紋です。特

にオスは黒い地の羽を持つので、「紋付袴(もんつきはかま)」を着ている姿に例えられます。昆虫、ミミズ、ナンテンやヌルデ、ツルウメモドキ、ヤマウルシなどの木の実も好んで食べます。柿はあまり食べないようです。

オスもメスもオレンジ色の温かみがあつて、冬に出会うとほっこりする鳥です。特に紋付袴を着たオスは、かわいらしさとかつこよさ



ジョウビタキ

の訪れをさらに楽しいものにしてくれるのです♪